

2021年度 中央大学法職講座

基礎講座<刑事訴訟法>募集要項

民事訴訟法・刑事訴訟法・商法3科目一括／刑事訴訟法のみ

◆ コンセプト

★ 基礎講座<刑事訴訟法>は、ハイブリット型講義（出席可能な対面講義を撮影し、後日講義動画をWeb公開）として実施いたします。

法職講座では、初めて法律学を勉強する1年生以上を対象とした基礎講座「民法」「刑法」「憲法」に引き続き、2年生以上を対象として、基礎講座「民事訴訟法」「刑事訴訟法」「商法」を開講します（全学年受講可）。

基礎講座は、科目毎に、その科目的全体の仕組みを素直に理解してもらうことを目的とするもので、法科大学院進学・司法試験予備試験合格・司法試験合格のために最低限必要な基礎知識と法的思考力を習得し、個々の問題が相互にどのようにつながっているのかを理解できるような講義を行います。

訴訟法は、普段なじみの少ない技術的な概念が比較的多く用いられているため、適切な手ほどきを受けることが何より大切です。本講座は、初学者にも分かりやすい講義を心掛けながら、参考答案も配付し、正確かつ基礎的な知識を効果的に提供するプログラムとなっています。

◆ 募集要項

1. 応募資格 中央大学在学生（通信教育部生含む）
※卒業生はお申込みいただけません。
2. 募集定員 400名
3. 講 師 小嶋 勇（弁護士）
堀西 俊光（弁護士）
4. 実施期間 5月17日(月)～6月21日(月) 月・水 全11回
※ 視聴期間は9月20日(月)まで。
5. 受講方法 中央大学クラウド型授業支援システム「manaba」に登録します。そのうえで次の2通りの受講方法が選択できます。
- ①対面講義に出席する場合
多摩キャンパス炎の塔1階「通信教育部メディアルーム」にて各回右の講義時間にて対面講義を実施いたしますので、出席のうえ受講してください。
- ②Webに公開される講義を視聴して受講する場合
講義実施日から1週間程度で、中央大学クラウド型授業支援システム「manaba」内の「法職講座：基礎講座<刑事訴訟法>」のページに講義の動画がアップロードされますので、これを視聴し受講してください。
6. 申込期間 4月2日(金)より6月21日(月)23:59まで ※定員になり次第締め切り
7. 申込方法 裏面「◆ 受講申込方法」をご参照ください。
8. 受 講 料 ★①3科目（民事訴訟法・刑事訴訟法・商法）一括 44,200円（別途手数料324円）
※個別に3つ申し込むと54,400円のところを一括申し込み割引料金！
★②刑事訴訟法のみ 17,600円（別途手数料269円）
※民事訴訟法、商法の受講料は以下のとおりです。詳細は、各募集要項をご確認ください。

回	実施日	講義時間	講師
第1回	5月17日(月)	15:10～17:40	小嶋
第2回	5月19日(水)	10:40～13:10	堀西
第3回	5月24日(月)	15:10～17:40	小嶋
第4回	5月26日(水)	10:40～13:10	堀西
第5回	5月31日(月)	15:10～17:40	小嶋
第6回	6月2日(水)	10:40～13:10	堀西
第7回	6月7日(月)	15:10～17:40	小嶋
第8回	6月9日(水)	10:40～13:10	堀西
第9回	6月14日(月)	15:10～17:40	小嶋
第10回	6月16日(水)	10:40～13:10	堀西
第11回	6月21日(月)	15:10～17:40	小嶋

*講義の日程は変更になる可能性があります。

9. 判例集・参考図書など

【判 例 集】「刑事訴訟法判例百選」(有斐閣、第10版)

講義はオリジナルレジュメ及び参考答案集を配付し、それらに沿って解説しますが、各講師から講義内において、教科書や参考図書について案内します。

◆ 受講生の声（これまでに受講した学生の皆さんのが感想です）

【講義について】

▲初学者にとって適切な難易度だった。導入的な感じで、難しいところも簡単なものに置き換えてくれたので、わかりやすかった。▲短い授業時間で主要論点を網羅的に解説してくれた。▲刑事訴訟法の勉強の仕方が分からなかった私に刑訴法の基本や問題の解き方を教えてくれた。▲様々な条文や判例、学説についてとても丁寧に教えてくれて、刑事訴訟法を初めて習う人間でも理解しやすいと感じた。

【講師について】

▲刑事訴訟法の基礎的知識を学ぶことができた。実務家の視点から学ぶことができた。▲熱意を感じ、こちらも学習意欲が高まった。試験のための知識・実務のための知識のバランスがよかったです。▲難しい論点を何度も説明してくれた。▲説明を丁寧にしてくれた。受講生の質問に真摯に答えてくれた。分かりやすい話し方だった。▲学説の理解は重要と認識しているが、時に机上の空論と思える時もある。その中で、実務家視点のコメントが聞けた事は個人的には意味があった。

【オリジナルレジュメについて】

▲通説にはちょうど良い分量だった。▲重要な部分や条文の解釈方法、それぞれの学説の立場等についてとても詳しく解説されていた。▲説の対立や重要な事項が分かりやすくまとめられていて良かった。

◆ 受講申込方法

(1) 申込期間中に以下URLまたはQRコードから「受講料等申込フォーム」にアクセスし、申し込みに必要な個人情報および支払情報を入力してください。正しく入力できていない場合、申込を受け付けることができません。入力の際は内容にお間違えのないよう入力してください。

受講料等申込フォーム

URL : <https://srv4.asp-bridge.net/chuo-u/input/>



受講料等申込
フォームQR

フォーム内の「申込内容」欄の選択は、プルダウンから、まず「法職（多摩）」を選択し、申込内容によって以下のいずれかを選択してください。

1) 3科目（民訴・刑訴・商法）一括の場合：「03：基礎講座＜下3科目一括＞_受講料」を選択

2) 刑事訴訟法のみの場合 :「06：基礎講座＜刑事訴訟法＞_受講料」を選択

(2) 入力したメールアドレス宛に【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】ご入金のお願い（コンビニ）という件名のメールが届きます。内容は、申込いただいた内容とお支払い受付番号などの登録に必要な情報です。記載内容に申込内容と誤りがないか必ずご確認ください。

(3) メールに記載してある支払方法に従い、期限までにコンビニエンスストアで受講料をお支払いください。コンビニでのお支払いの際は、別途手数料がかかります。

(4) 入金確認メール（件名【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】入金確認いたしました）が届きましたら申込完了となります。

★上記（1）～（4）の手順に関して、詳細は別紙「法職講座各種お申し込み方法の変更について」をご参照ください。

法職講座各種お申し込み方法について

URL : https://www.chuo-u.ac.jp/career/law_exam/news/2019/07/44449/



申込方法QR

◆ 申込する際の注意点

(1) 申込フォーム入力後、入金確認メールが届いたことを確認できるまで受講申込は完了しておりません。期間内に必ず入金まで済ませてください。

(2) 領収書（レシート）は入金完了の証明になりますので、破棄せず大切に保管してください。

(3) 開講後は、理由の如何にかわらず返金できませんのでご注意ください。 手続は慎重に行ってください。

(4) 受講申込完了後、退学・休学・長期入院等の理由で、受講不能となった場合は、法職事務室までお申し出ください。

◆ 受講上の注意

(1) 基礎講座を受講する際には、「レジュメ」、「六法」、「講義で持参を指示されたもの」をご用意ください。

(2) 受講生は、中央大学クラウド型授業支援システム「manaba」に登録いたします。「manaba」では、本講座の講義動画の視聴、リアクションペーパーへの回答、本講座に関するお知らせの確認、当日配付資料の取得などが可能です。

なお、通信教育部生のうち、中央大学の全学メール(@g.chuo-u.ac.jp)を発行していない方は、別途登録が必要になります。あらかじめ以下のサイトから全学メールを取得し、本講座、受講料手続き完了後、法職事務室(houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp)までご連絡ください。

（全学メールについて）全学メール

<https://sites.google.com/a/g.chuo-u.ac.jp/gmail/>

全学メール⇒通教生の方へ <https://sites.google.com/a/g.chuo-u.ac.jp/gmail/info/tsushin>



全学メールQR

(3) 「レジュメ」は、受講料手続き完了後、ご自宅に郵送いたします。

学部生	大学に登録をしている住所へ郵送します。それ以外の住所（実家など）への郵送を希望する場合は、受講料手続き完了後、直ちに法職事務室(houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp)までご連絡ください。
通信教育部生	受講料手続き完了後、法職事務室(houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp)までレジュメ送付先の住所をご連絡ください。

※ 「レジュメ」を紛失した場合、再交付には別途料金（1冊1,500円+手数料）がかかりますので、ご注意ください。

(4) 本講座では、毎回リアクションペーパーを提出することができます。リアクションペーパーは、講義で感じた疑問点や感想などを記入することができます（必ず回答が得られるとは限りません）。manabaの「基礎講座＜刑事訴訟法＞」コース内の「アンケート」ボタンをクリックすると回答することができますのでご確認ください。講師から回答がある場合は、後日manabaの基礎講座＜刑事訴訟法＞コース内の「コースニュース」にてお知らせします。

※ リアクションペーパーの提出方法・講師からの回答方法は、記載の内容から変更となる場合もあります。変更する場合は、manaba「基礎講座＜刑事訴訟法＞」コース内の「コースニュース」にてお知らせします。

(5) 講義配信日の変更は manaba「基礎講座＜刑事訴訟法＞」コース内「コースニュース」にてお知らせします。各自で確認するようにしてください。

(6) その他緊急のおしらせは、中央大学Webサイト「法職事務室」または、法職Twitter（下記QRコード）への掲載をもってお知らせします。

各自で確認するようにしてください。

【お問い合わせ】 中央大学法職事務室（多摩） TEL: 042-674-4222 【窓口受付時間】 月曜日～金曜日 10:00～18:00 土曜日 10:00～13:00 * 受付時間は、諸事情により変更することがあります。その場合上記「受講上の注意(6)」と同様の方法でお知らせ致します。	公式Webサイト(QR) 	中央大学法職事務室 Twitter (QR)
---	------------------	-------------------------------